



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

平成 31 年 1 月分

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は 9 億 82 百万円、対前年同月比 24.7%減（2ヵ月ぶりの減少）

- ・主な減少品目は「一般機械」(▲53.2%)、「精密機器類」(▲97.3%)、「魚介類及び同調製品」(▲32.0%)
(主な増加品目は「パルプ及び古紙」(7.1%)、「糖類及び同調製品・はちみつ」(全増)、「果実及び野菜」(24.0%))
- ・国別構成比は台湾(22.7%)、ベトナム(15.4%)、香港(12.8%)、中国(10.9%)、韓国(7.0%)

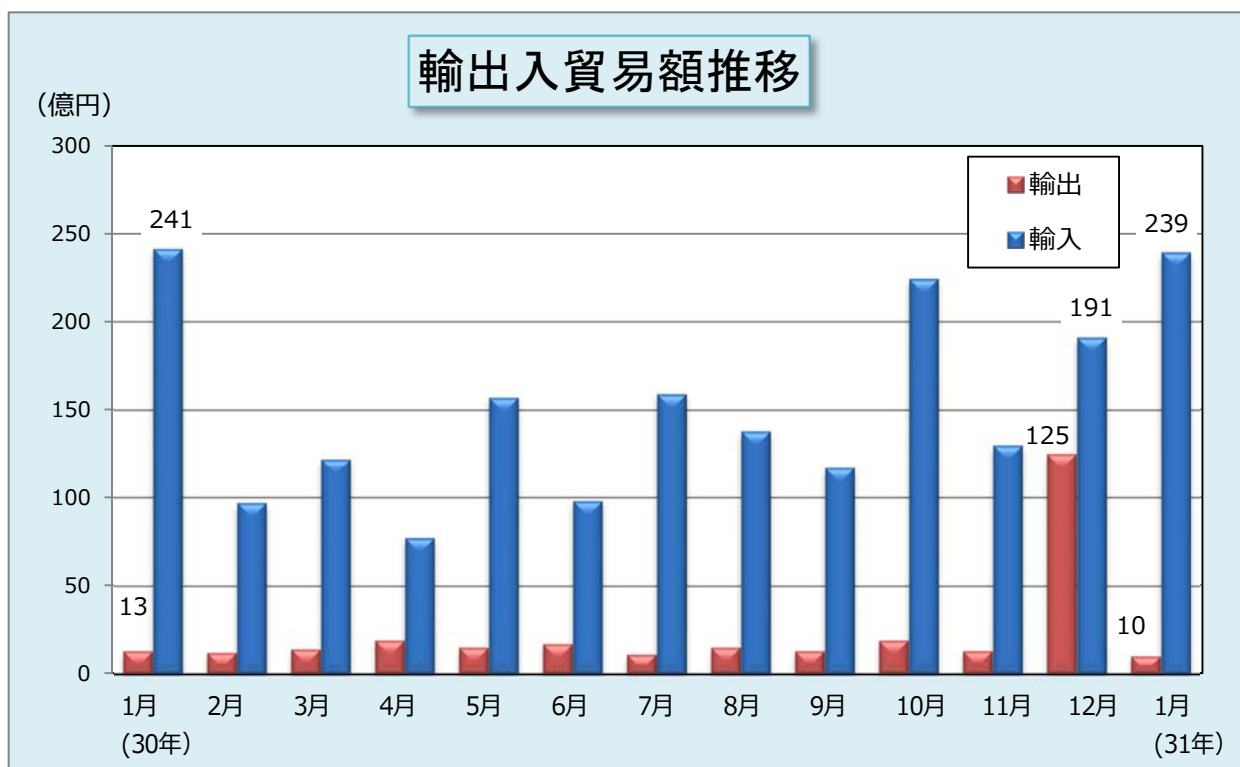
●輸入

・輸入総額は 239 億 37 百万円、対前年同月比 0.8%減（2ヵ月連続の減少）

- ・主な減少品目は「原油及び粗油」(▲33.8%)、「石油製品」(▲39.2%)、「肥料」(▲82.1%)
(主な増加品目は「輸送用機器」(43.5倍)、「石炭」(52.8%)、「一般機械」(61.9%))
- ・国別構成比はサウジアラビア(37.8%)、アメリカ(20.1%)、中国(8.4%)、韓国(7.9%)、オーストラリア(7.0%)

●差引

・差引額は 229 億 56 百万円の入超（前年同月は 228 億 26 百万円の入超）



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 パルプ及び古紙 (1億81百万円、7.1%)	18.4%	台湾(63百万円、21.7%) 中国(63百万円、45.7%)
2 一般機械 (1億74百万円、▲53.2%)	17.7%	香港(34百万円、▲86.6%)
3 金属鉱及びびくず (1億45百万円、6.1%)	14.7%	ベトナム(1億15百万円、全増) 韓国(30百万円、▲55.1%)
4 再輸出品 (85百万円、▲14.3%)	8.6%	台湾(42百万円、2.6倍) 中国(27百万円、全増)
5 魚介類及び同調製品 (73百万円、▲32.0%)	7.4%	グアム(45百万円、▲48.9%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 パルプ及び古紙(+12百万円、7.1%) 中国、台湾</p> <hr/> <p>2 糖類及び同調製品・はちみつ(+9百万円、全増) 香港、中国</p> <hr/> <p>3 果実及び野菜(+9百万円、24.0%) シンガポール</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 一般機械(▲1億98百万円、▲53.2%) 香港、ベトナム</p> <hr/> <p>2 精密機器類(▲35百万円、▲97.3%) 韓国</p> <hr/> <p>3 魚介類及び同調製品(▲34百万円、▲32.0%) グアム、香港</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 台湾 (2億23百万円、20.7%)	22.7%	パルプ及び古紙(63百万円、21.7%) 精油・香料及び化粧品類(44百万円、3.3%)
2 ベトナム (1億52百万円、97.2%)	15.4%	金属鉱及びびくず(1億15百万円、全増) 一般機械(20百万円、▲58.2%)
3 香港 (1億25百万円、▲65.7%)	12.8%	一般機械(34百万円、▲86.6%) 肉類及び同調製品(30百万円、2.3倍)
4 中国 (1億7百万円、▲20.6%)	10.9%	パルプ及び古紙(63百万円、45.7%) 再輸出品(27百万円、全増)
5 韓国 (69百万円、▲59.8%)	7.0%	金属鉱及びびくず(30百万円、▲55.1%) パルプ及び古紙(17百万円、▲44.0%)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 原油及び粗油 (90億24百万円、▲33.8%)	37.7%	サウジアラビア(90億24百万円、▲33.8%)
2 輸送用機器 (39億3百万円、43.5倍)	16.3%	アメリカ(37億75百万円、740.4倍) 中国(80百万円、36.9%)
3 石炭 (22億77百万円、52.8%)	9.5%	オーストラリア(14億65百万円、95.5%) インドネシア(7億10百万円、▲4.2%)
4 石油製品 (16億82百万円、▲39.2%)	7.0%	韓国(16億43百万円、▲40.5%) 台湾(20百万円、27.4倍)
5 肉類及び同調製品 (8億円、6.1%)	3.3%	スペイン(1億76百万円、27.8%) アメリカ(1億59百万円、10.2倍)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 輸送用機器(+38億13百万円、43.5倍) アメリカ、マレーシア</p> <hr/> <p>2 石炭(+7億87百万円、52.8%) オーストラリア、ロシア</p> <hr/> <p>3 一般機械(+2億59百万円、61.9%) アメリカ、ドイツ</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 原油及び粗油(▲46億2百万円、▲33.8%) サウジアラビア</p> <hr/> <p>2 石油製品(▲10億86百万円、▲39.2%) 韓国</p> <hr/> <p>3 肥料(▲66百万円、▲82.1%) 中国</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 サウジアラビア (90億37百万円、▲33.7%)	37.8%	原油及び粗油(90億24百万円、▲33.8%)
2 アメリカ (48億円、6.0倍)	20.1%	輸送用機器(37億75百万円、740.4倍) 一般機械(2億63百万円、2.6倍)
3 中国 (20億21百万円、26.8%)	8.4%	非金属鉱物製品(3億5百万円、2.0倍) その他の雑製品(2億94百万円、61.7%)
4 韓国 (18億81百万円、▲38.1%)	7.9%	石油製品(16億43百万円、▲40.5%) 電気機器(44百万円、▲27.0%)
5 オーストラリア (16億73百万円、74.9%)	7.0%	石炭(14億65百万円、95.5%) 一般機械(73百万円、▲35.2%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

